

# 第2回 京成大久保駅周辺地区に関する意見交換会

平成24年5月27日（日）勤労会館で、午後1時から約2時間にわたり「第2回 京成大久保駅周辺地区に関する意見交換会」を開催しました。

その内容をお知らせする「かわら版 第2号」を作成しました。

## 目的

京成大久保駅周辺のまちづくりについては、これまで幾度も議論されてきましたが、駅周辺にお住まいの方や、商店街の方などの意見を集約できず、今日に至っています。そこで、京成大久保駅周辺の現状について地区の皆さまに共通認識を持っていただくとともに、活発な意見交換を行っていただき、その中から京成大久保駅周辺におけるまちづくりの方向性を見出すことを目的としてこの意見交換会を開催しました。

## 参加者

本大久保まちづくり会議（3名）、大久保・泉・本大久保まちづくり会議（3名）  
屋敷・花咲まちづくり会議（3名）大久保商店街協同組合（3名）、  
習志野市 市長、副市長、企画政策部長、企画政策部次長、  
都市整備部道路交通課長、事務局（企画政策課4名）

## 市長あいさつ



第2回の意見交換会から、屋敷・花咲まちづくり会議から3名の皆さんに参加していただくことになりました。

第1回の意見交換会において、大久保駅周辺のまちづくりについて、基本的な5点の課題を共有し、今回はその流れの中から、一つの課題に特化して意見交換を行っていくものです。この意見交換会は、大久保駅周辺のことについて様々な意見を出し合い、情報の共有化を図りまちづくりに生かすことを目的としたものです。本日は、前向きで活発な意見交換をお願いします。

## 第1回 意見交換会での主な意見

○京成大久保駅の駅舎について

- ・橋上化ありきではなく、様々な角度から検討していく必要がある。
- ・駅舎を橋上化すると、改札まで上がってからホームに下りる必要が生じ、面倒を感じる人もいる。
- ・駅舎の壁面に子どもたちが絵を描くとか、駅前に情報共有のための掲示板を設置するなど、お金をかけずにソフト面での活性化策を考えるべきである。

○西側踏切について

- ・時間帯によって一時進入禁止にするなどの工夫が必要である。
- ・人のみ通る踏切にしてほしい。

○ハミングロード、駐輪場について

- ・将来的には駐輪場を移設し、空いたスペースを活用して活性化を図ってほしい。

○東口臨時改札口について

- ・営業時間をさらに延長し、南口広場の活性化を図ってほしい。

## 第2回 意見交換会のテーマ

第1回の意見交換会において、ほぼ全員の方が大久保駅西側踏切周辺の危険性を指摘され、改善を望む意見が挙げられた。

「大久保駅西側踏切付近の安全性の確保」としました

## 議論を深めるためなげかけた改善案

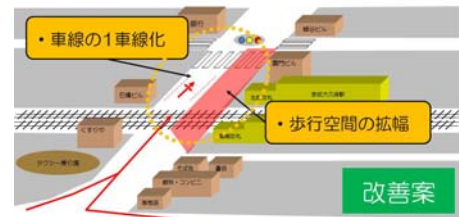
### 改善案①：右左折直進レーンの一車線化（歩行空間の拡幅）

車線を1車線化し、歩道の拡幅を行う。

#### 《問題点》

西側踏切を超えようとする車両の渋滞が助長される

○ 踏切付近の安全性の確保に向けた改善案  
改善案①：右左折直進レーンの一車線化（歩行空間の拡幅）



### 改善案②：車の通行規制

#### 案A 踏切手前で規制

○ 踏切付近の安全性の確保に向けた改善案  
改善案②：車両の通行規制



#### 《案Aの問題点》

・踏切手前のコンビニエンスストア付近で車がUターンすることで危険が生じる。

#### 案B バス通り際で規制

○ 踏切付近の安全性の確保に向けた改善案  
改善案②：車両の通行規制



#### 《案Bの問題点》

・子どもや障がい者の送迎車が、駅改札付近で乗降できない。  
・駅南側脇道から、西側踏切側（南側）には出られない。

#### 《A・B共通の問題点》

- ・地域住民の同意が必要。
- ・交通量調査の実施が必要。
- ・周辺交差点に負荷がかかり、交通渋滞が助長される。
- ・駅前商店の荷さばきに支障が生じる可能性がある。

## 意見交換会における主なご意見

- ・踏切北側一方通行道路を1車線化し、歩行者通路の拡幅をした方がよいのではないか。
- ・歩行者通路の拡幅と合わせて、自転車の通行帯を設けてはどうだろうか。
- ・コストがあまりかからないのであれば、1車線化を試行してみても、どうだろうか。
- ・踏切の安全性を考えるならば、車両の進入禁止がよいと思う。
- ・一番危険なのは、雨天時の下りホーム側。人が滞留するスペースが狭く、車道まで人があふれ、身動きが取れないことがある。
- ・人、自転車、車のすべてが西側踏切を通行するから混雑し、危険である。
- ・人の流れを、コントロールする手法を考えてみてはどうだろうか。
- ・通学時間帯の乗降客の混雑を緩和するため、学校の授業開始時刻をずらすことはできないか。
- ・改札口付近における乗降客の滞留スペースを確保するため、改札口を道路から成田方面に下げることができないか。
- ・下り線にも東口臨時改札口を設け、出札だけでも出来るようにすれば駅利用者の分散化が図れるのではないか。

## 共有化した事項 ～今後さらに研究をしていきます～

- ①現状は2車線となっているが、1車線化することで安全が確保されるのではないか。
- ②西口改札の下り線側を、今の場所から成田よりに下げ、乗降客が滞留するスペースを確保できないか。
- ③混雑の緩和のために時差通学について、学校への働きかけはできないか。
- ④西側踏切への車両進入規制について警察と協議を行う。

※次回の意見交換会は、8月頃を予定しています。

発行  
習志野市役所 企画政策課  
電話：453-9222（直通）